

小学校4・5年生 向島・平島校外学習に行ってきました！

9月15日(水)、小学校4・5年生の向島・平島校外学習が行われました。出発式では一人一人が学習のめあてを発表し、久しぶりの絶好の海日和の中、11名全員が揃って元気に出航しました。青い空、ポニンプルーの海は本当に素晴らしいです。



伝馬船に乗って向島に上陸。向島では、まず、小笠原のみに生息する固有種「オガサワラセセリ」を探しに行きました。オガサワラススキのみを食べるオガサワラセセリの幼虫の食



痕を探しましたが、残念ながら今回は見付けることができませんでした。4年生は来年に期待です。

海の生き物観察では、大潮の干潮にあたり大きく開けた干潟で、たくさんの生き物を観察しました。子供たちはさすが島っ子、潮だまりにどんどん手を入れて、色々な生き物と触れ合っていました。



そのあとは、待ちに待ったスノーケリング！短い時間でしたが、ほて



った体を冷やしながら楽しみました。ライフジャケットを着ているのに潜ろうとする姿には、びっくりさせられました。

そろそろお腹もすいてきたころ、また船に乗って、平島へ移動しました。波がほとんどなく、水面には鏡のように雲が映っています。

平島に着き、気持ちの良い木陰でお弁当タイム。みんな元気にもりもり食べました。神徳丸さんにいただいたスペシャルおかずもとてもおいしかったです。ごちそう様でした!



お弁当の後は、外来種駆除を行いました。放っておくとどんどん増えて、周りの木々に悪影響を与えてしまうパイヤの木を根元から抜き取ります。一人ではたいへんな作業ですが、子供たちは素晴らしい連携を見せ、たくさんのパイヤを駆除することができました。



最後に平島の海でもスノーケリングをしました。ここではついに、魚を手づかみする猛者も登場。

そして帰り道では、船にイルカが寄ってきてくれました。何頭も集まってきて船に並走してくれるイルカに、子供も大人も大興奮。海の素晴らしさをまた一つ、感じる事ができました。



母島に着き、お世話になった神徳丸の皆さん、レンジャーの向さんにお礼を言って、学校に戻りました。帰校式では、全員が1日の学びについて発表し、盛りだくさんの、充実した1日を終えました。



子供たちは、自分たちの身近にある素晴らしい自然を知り、その自然を守ったり、その自然の中で生活したりしている人々について知り、また、たくさんの人たちに支えられて自分たちの行事ができていることを感じる事ができたと思います。この後、この学習を通して学んだことをまとめ、さらに深めていきたいと思います。お世話になった皆様、ありがとうございました。